



# こどもを取り巻く状況と課題

## 資料 3

# こどもを取り巻く状況と課題

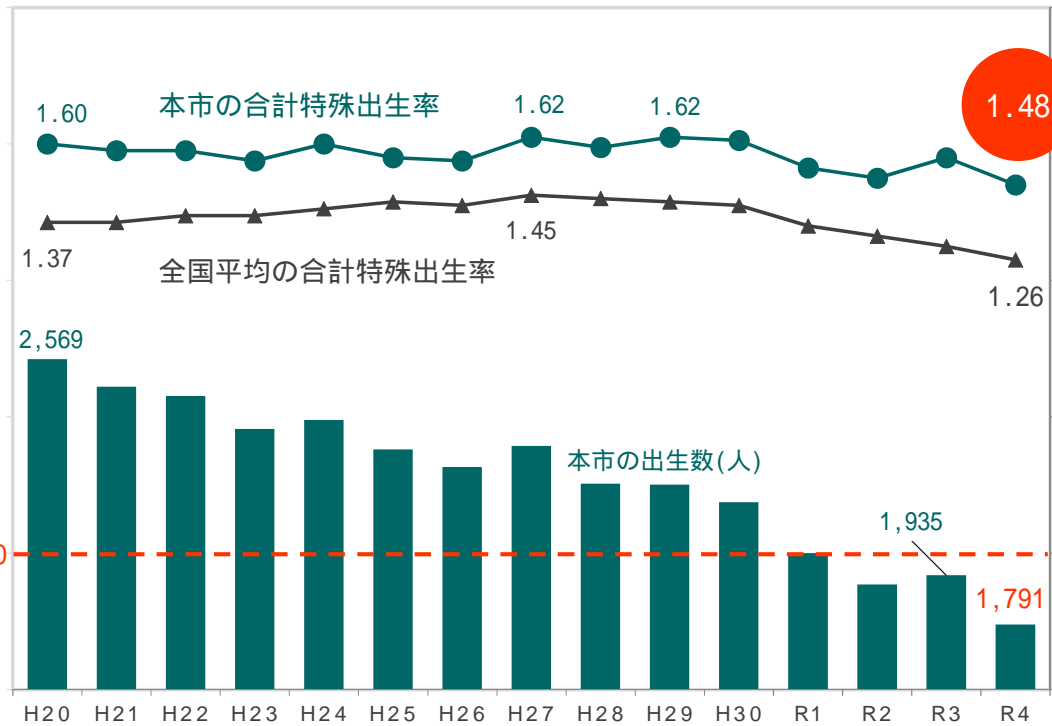


## 出生率と出生数

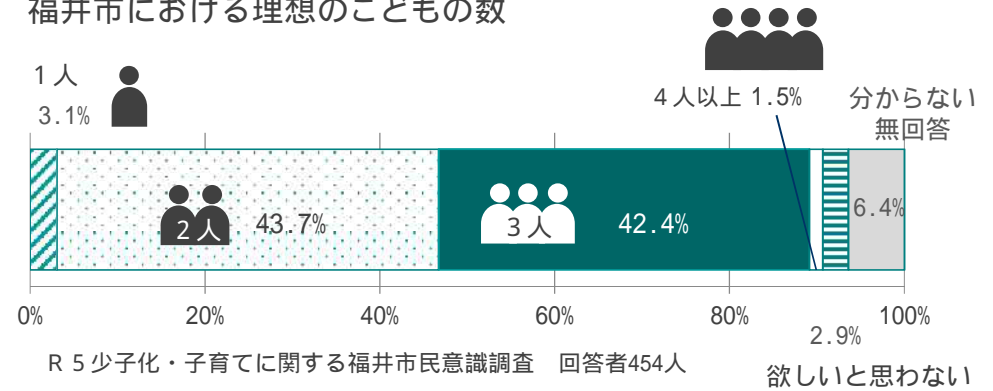
福井市の令和4年度**合計特殊出生率**は1.48であり、**全国平均よりも高い水準にある**。一方で、**市民の多くが2人以上のこどもを望んでいるが、出生率は2を切っている**。

**出生数**については、近年減少が続き、令和2年度以降は**2,000人を切っている状況**である。この要因として、母親となる年齢層の女性人口の減少のほか、令和2年度以降は特に新型コロナウイルスの影響が大きい。

福井市の出生数及び合計特殊出生率の推移



福井市における理想のこどもの数



理想のこどもの数は平均で **2.4** 人

【参考】母親となる年齢層の女性人口(15～49歳)

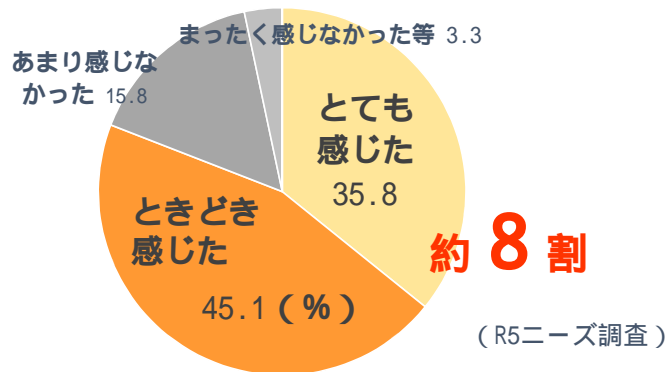
	H20	H25	H30	R4
女性人口	55,452	52,933	50,184	46,441

# こどもを取り巻く状況と課題

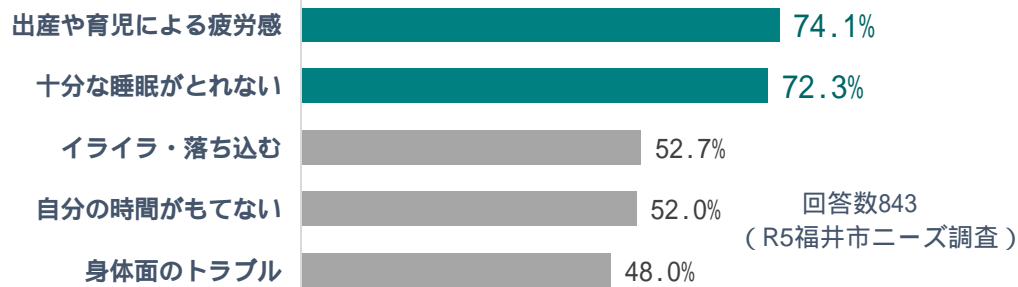


## 妊娠中や産後の不安や負担感の有無

約8割の方が、**妊娠中や産後に不安や負担を感じている**。出産後の方にその内容を聞くと、疲労や睡眠不足が多い。



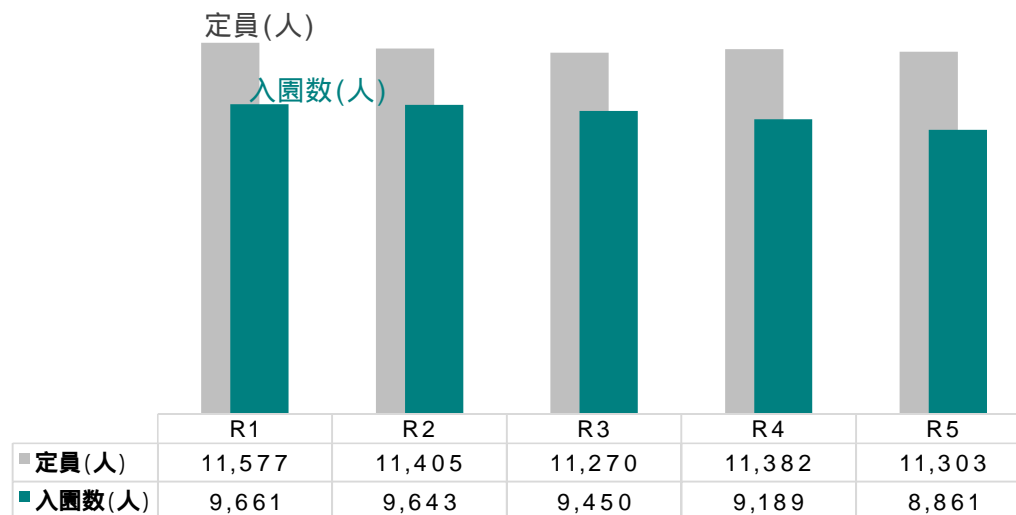
### 不安や負担を感じた内容(出産後)



## 保育園・認定こども園(2、3号)入園児童数の推移

福井市の保育園・認定こども園の入園数は定員を下回っており、**待機児童は0を維持**している。今後は、保育の質の向上が求められる。

定員数 > 入園数  
待機児童数 0



(福井市こども保育課)10

# こどもを取り巻く状況と課題



## 全国学力・学習状況調査結果の推移

福井県の小学生・中学生は授業やそのほかの学習活動に主体的に意欲をもって取り組んでいる。その結果として、学力調査の平均正答率は全国平均を大きく上回っている。

### 小学生 正答率

教科	全国平均正答率	福井県平均正答率
国語	67.1%	70.7%
算数	62.5%	66.2%

### 中学生 正答率

教科	全国平均正答率	福井県平均正答率
国語	70.0%	72.6%
数学	51.3%	55.3%
英語	45.8%	48.2%

(文部科学省 令和5年度 全国学力・学習状況調査報告書)



## 運動能力、運動習慣等調査結果の推移

体力調査の総合評価においても、男女ともに全国と比較しても水準が高い。

総合評価とは、種目別の合計得点を年齢別男女別の総合評価基準にしたがって、高い方からA～Eの順に5段階で評価したもの。

### 小学生 総合評価A判定率

性別	全国A評価率	福井県A評価率
男子	10.4%	21.7%
女子	13.3%	28.4%

### 中学生 総合評価A判定率

性別	全国A評価率	福井県A評価率
男子	8.4%	13.3%
女子	23.3%	32.5%

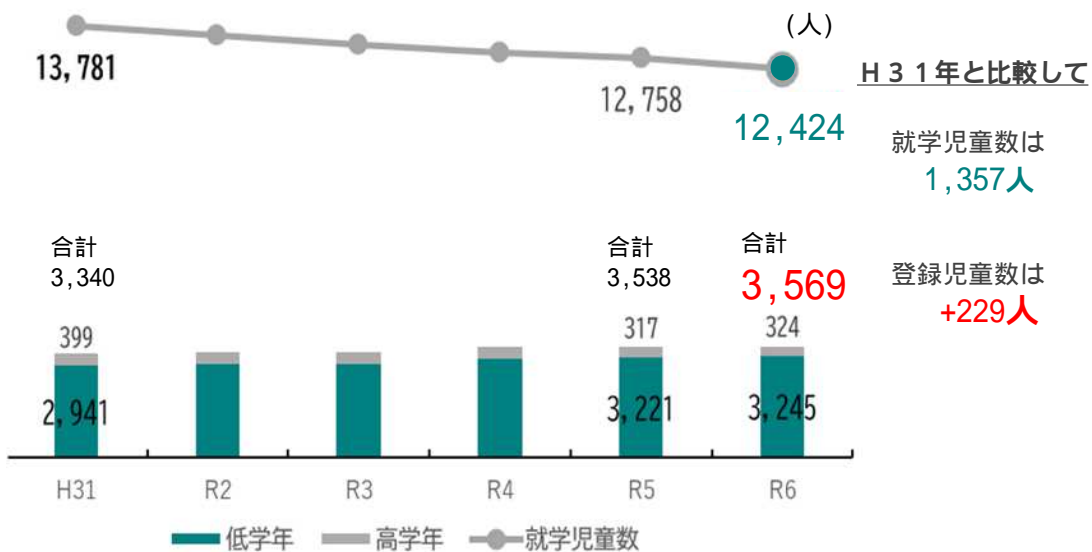
(スポーツ庁 令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書)  
握力、反復横跳び、50メートル走、立ち幅跳びなど8種目の記録を10点満点で点数化

# こどもを取り巻く状況と課題



## 放課後児童クラブの登録児童及び就学児童数の推移

市全体の就学児童数は減少しているが、**放課後児童クラブの登録児童数は増加傾向**にある。今後も増えることを見越して、全希望者の受入れをするために、施設の整備や職員の確保が求められる。

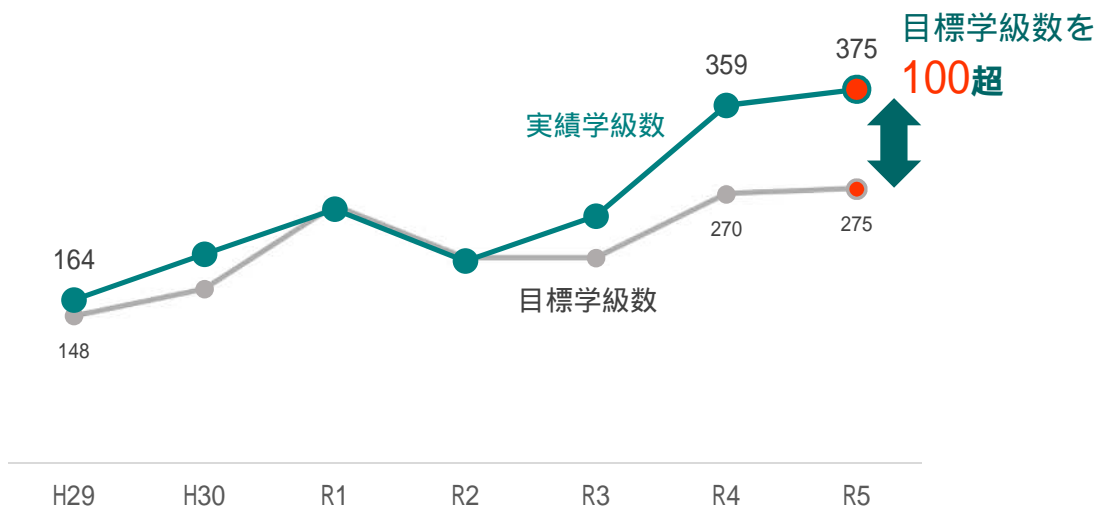


(福井市子ども育成課)



## キャリア教育プログラム実施学級数の推移

早期のキャリア教育が注目され始めているため、小・中学校でのキャリア教育プログラムを実施している。ここ**6年間**では、実施学級数が**約2.3倍**と増え、目標を大幅に超えている状況である。



(福井市学校教育課)

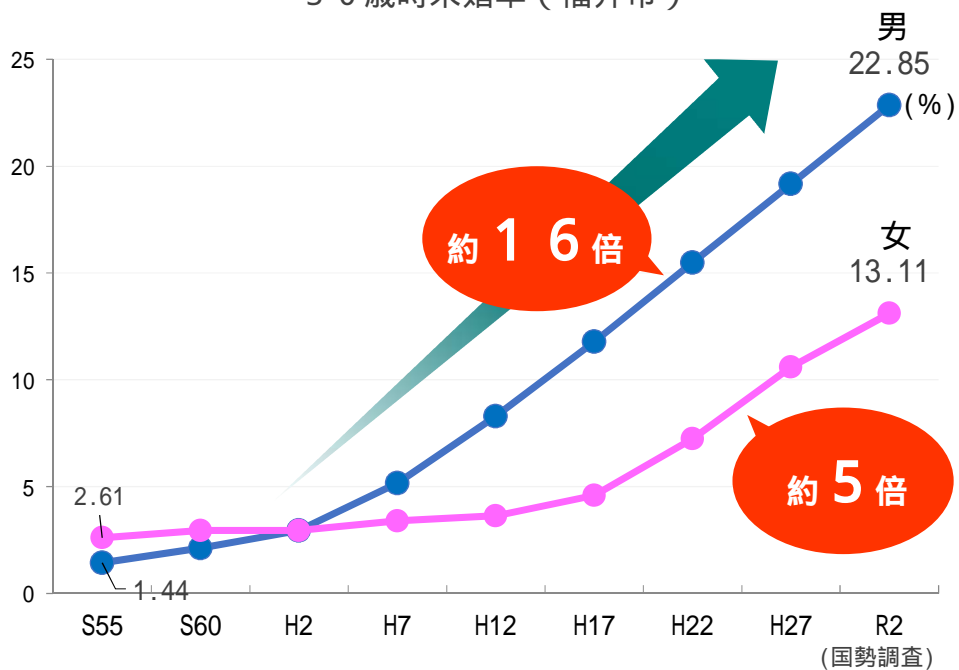
# こどもを取り巻く状況と課題



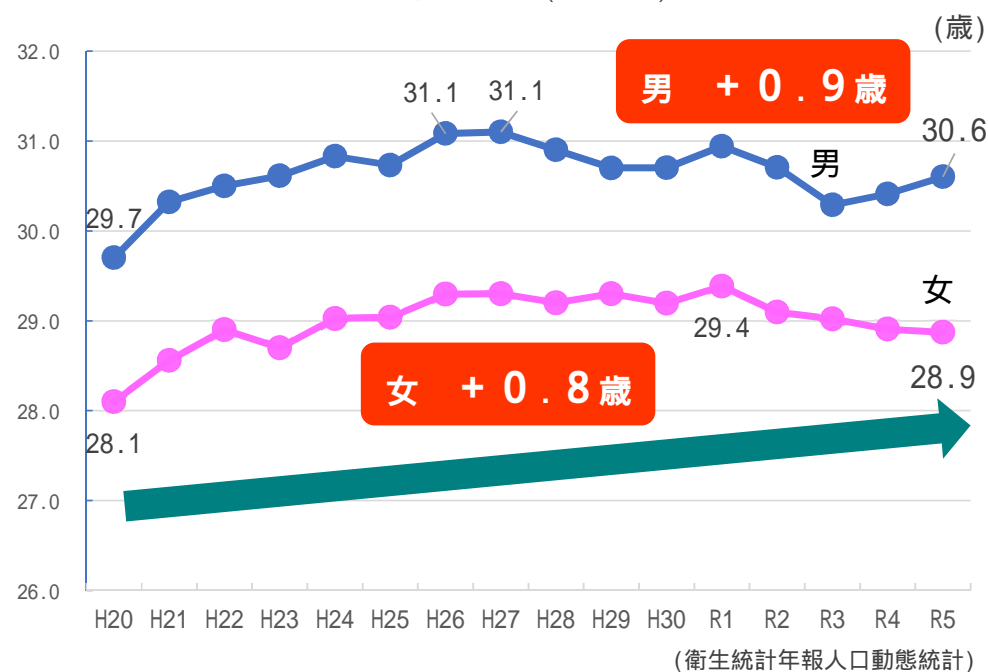
## 未婚化と晩婚化の進行

50歳時未婚率が増えており、未婚化が進んでいる。また、平均初婚年齢も上昇傾向にあることから、晩婚化も進行している。いずれも少子化の主要因となっている。

50歳時未婚率（福井市）



平均初婚年齢（福井市）

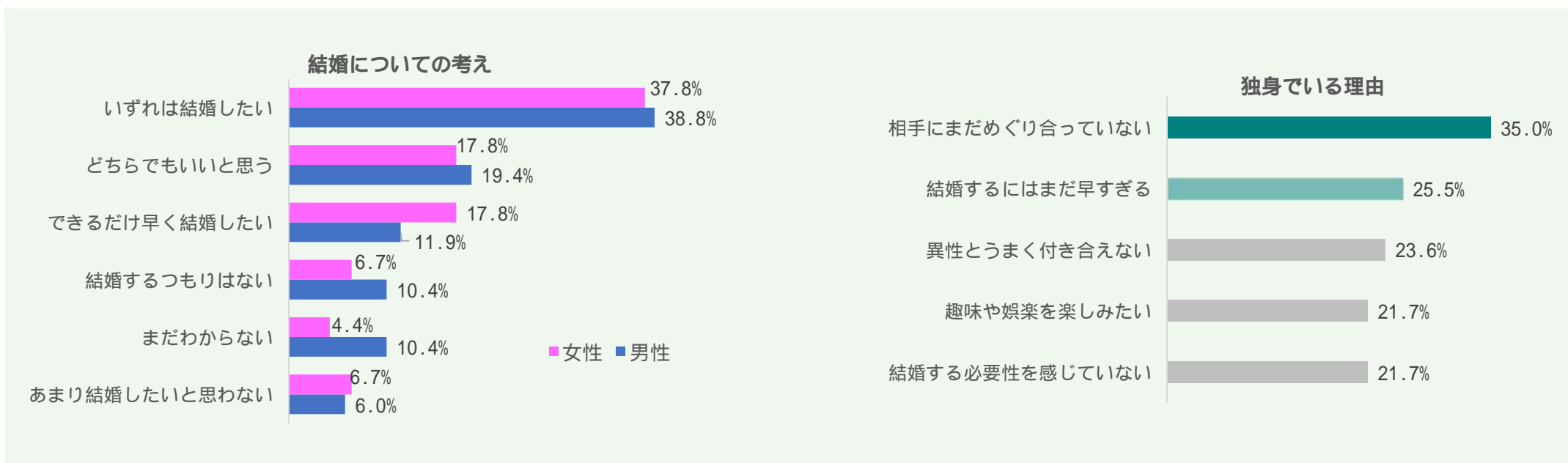


# こどもを取り巻く状況と課題



## 結婚に対する考え

男女共にいずれは結婚したいと考えている割合が多い。独身でいる理由では、「相手がまだいない」・「まだ早い」といった結婚を意識した回答が多い一方で、約2割の方が結婚の必要性を感じていない。

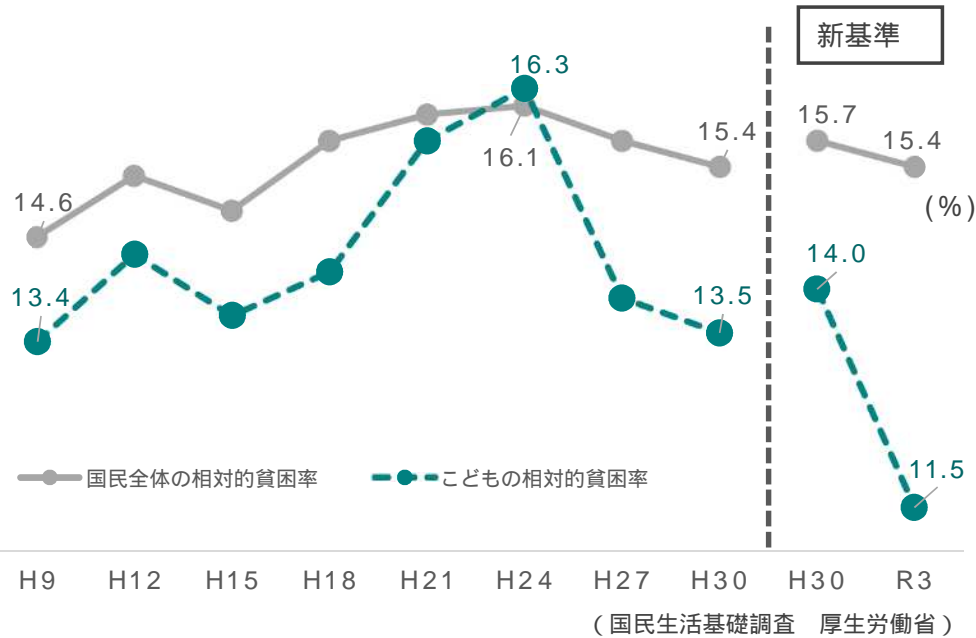


# こどもを取り巻く状況と課題



## こどもの貧困率の推移

日本のこどもの貧困率は11.5%（約9人に1人が貧困状態）であり、こどもの将来が生まれ育った環境によって左右されることがないよう、**貧困の連鎖を防止**する必要がある。

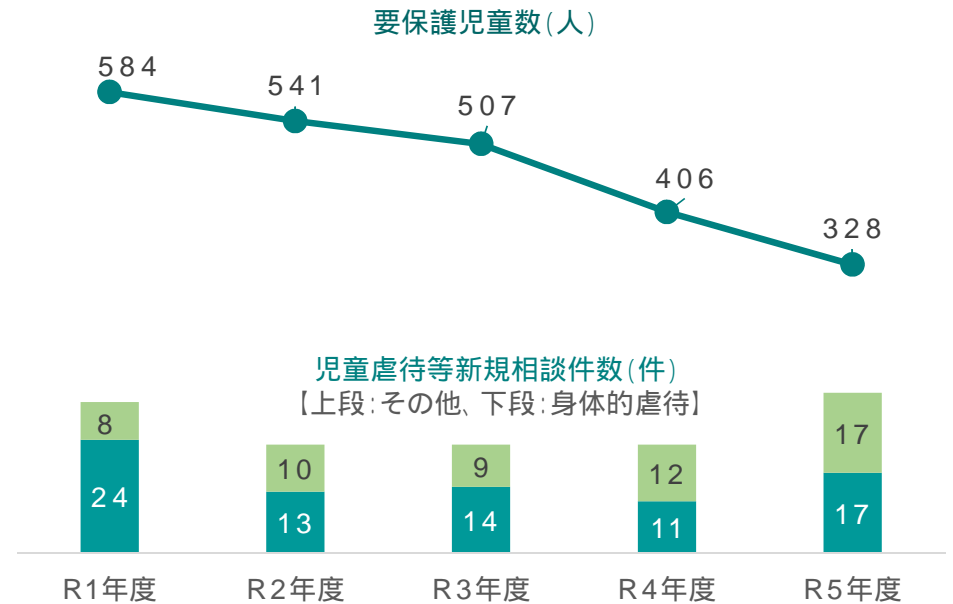


「新基準」は、2015年に改定されたOECDの所得定義の新たな基準で、従来の可処分所得から更に「自動車税・軽自動車税・自動車重量税」、「企業年金の掛金」及び「仕送り額」を差し引いたもの



## 福井市児童虐待等相談件数・要保護児童数の推移

本市が抱える**要保護児童数は減少傾向**にある一方で、本市への**児童虐待等新規相談件数は**、令和2年度からの横ばいから、令和5年度は**増加**に転じている。



（福井市こども家庭センター）



# こどもを取り巻く状況と課題

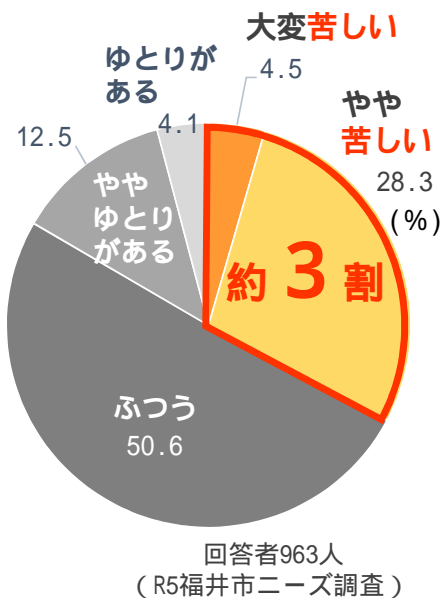


## 保護者の経済状況

現在の暮らしの状況について、**約3割**の方が「**大変苦しい**」・「**やや苦しい**」と感じている。

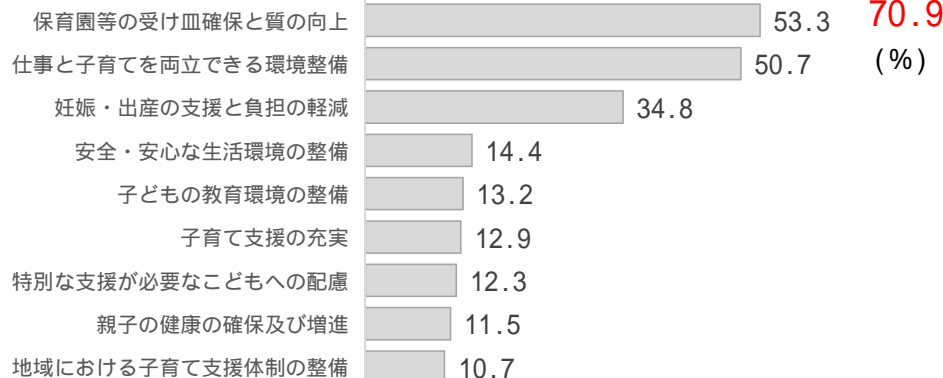
そのため、「子育てに重要だと思う支援・施策」については、子育てにかかる**経済的負担の軽減が約7割と最も多い**回答となっており、負担軽減に努めていく必要がある。なお、第2子の保育料について、令和2年度から段階的に無償とした結果、保育料についての満足度は**約2倍**に増えており、**施策に効果があった**といえる。

現在の暮らしの状況

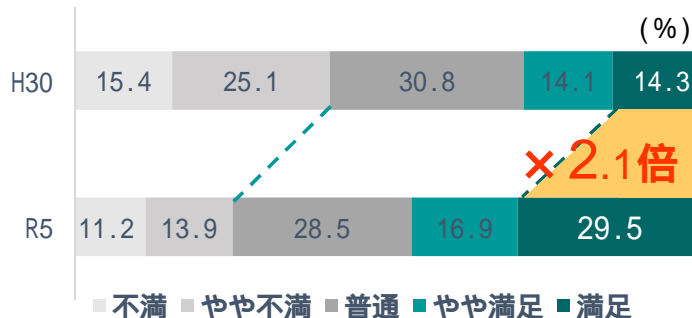


子育てに重要だと思う支援・施策(複数回答)

### 子育てにおける経済的負担の軽減



保育料についての満足度

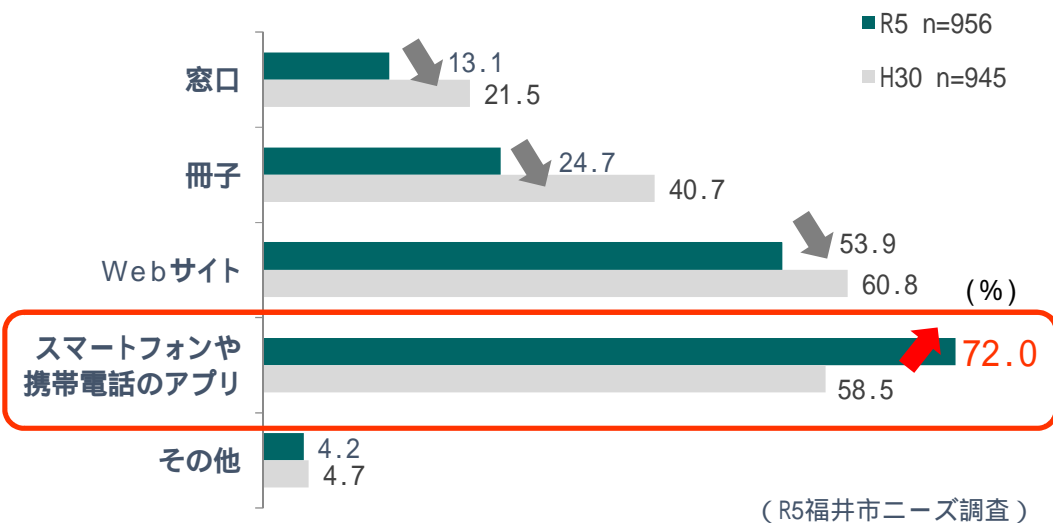


# こどもを取り巻く状況と課題



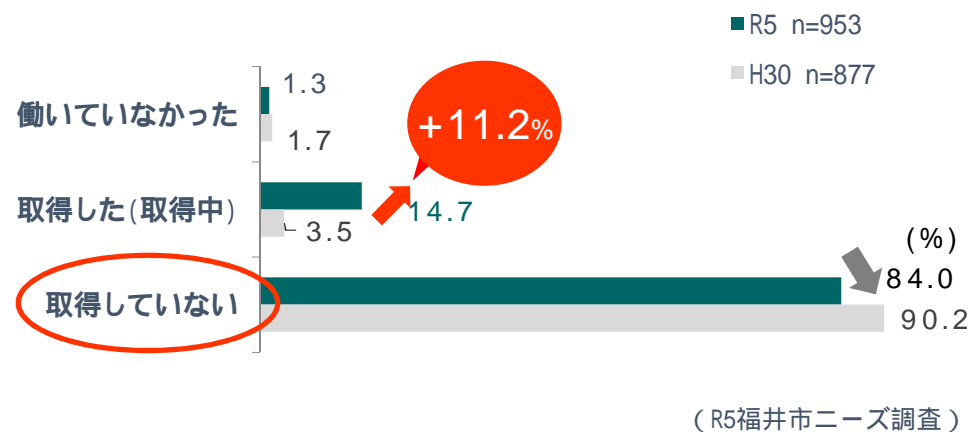
## 子育て支援に関する情報の取得方法

子育て支援情報の主な入手手段は、**窓口や冊子、Webサイトが減っている**一方、携帯の普及により**アプリからの入手が増えている**。



## 父親の育児休業の取得有無

本市の**父親の育児休業取得率**は平成30年の3.5%から**14.7%**と大幅に増えたが、**未だ低い水準**であり、育児参画の促進を引き続き行っていく必要がある。



## 現場の状況と課題(委員の意見)

### こどもの権利



いじめ予防(撲滅)の一方法として、児童生徒達による「いじめ撲滅宣言」を作成することから初めてはどうか。

こどももひとりの人間であり、**当たり前にある権利を持った存在である**ということが認識されていないと感じる。

### こども計画

こどもの遊べる環境整備や、経済的支援においてこどもに直接還元される仕組みなど、**こどもを中心とした計画**にしていただきたい。

### 保育園

保育・福祉・教育現場の教職員について、**処遇・待遇の改善、社会的な価値付け**をより積極的に行っていくことが必須である。**目に見えにくい福井の子どもたちの状況を数値で示しながら**、福井市としてのビジョンを持って取り組めるとよい。

## 現場の状況と課題(委員の意見)

### 居場所づくり



家庭での過ごし方において、習い事などで毎日忙しいこどもや動画を長時間見て過ごしているこども等、こどもが**友達と関わって過ごしたり、安心して思いきり遊べる時間や場所が少ない。**

子育て支援センター内で3歳以上の子が遊べる場所がなく、**入園後のお子さんのための居場所づくりが必要**だと感じる。

放課後児童クラブの利用希望者が年々増加している。4年生になると退会しなければならず、**発達障害などの問題を抱えた子どもの保護者が困っている**ため、更なる対策が必要である。

公園にこどもの姿はほとんど見られず、**荒れ放題の遊具、雑草、砂場ばかりが目立って**もったいない。また、**禁止事項の立て看板ばかりが目立っている。**

**夏でも冬でも安心して遊べる場所があるとよい。**

**児童館が、18歳までの誰もが利用できる場として、もっと認識されるとよい。**

## 現場の状況と課題(委員の意見)

### こども支援



漢字がほとんど書けない等、学習に困難を抱える**境界知能のこども**に対して、**学習支援を含めた幅広い支援が必要**である。

婚約に向けて、夫婦の**ライフサイクル**、**ライフワークバランス**、**将来設計**に向けての**情報提供や情報交換の場**があるとよい。

地域行事の減少等で、**こどものコミュニケーションの機会が減少**、若しくは**コミュニケーションの幅が狭く**なっている。

### 子育て支援



家庭での子育てについて、**孤立化**していたり、**子ども理解に悩む保護者**が増えている。**みんなで育てる子育て**となるよう、**サポートやコミュニティづくりの強化**が必要である。**子育て支援や、地域との連携、保護者の親としての育ち、父親の育児参画などに積極的に取り組むことができる体制**を検討できないか。

**妊娠後期**で**寄り添い支援**として**不安の解消**、**相談できる場の提供**があるとよい。